

水の科学博物館 スタッフ始めませんか

〈わ〉が指定管理者に

関連会社と共同で受注

神戸市水道公社・神鋼

NPO法人グループわ は、神戸市水道サービス公社・神鋼環境ソリューションズと共同で水の科学博物館の指定管理者になることが決まりました。12月4日の神戸市議会で議決、平成28年4月から企画、運営、管理業務を始めます。これに伴い、〈わ〉は同館での業務担当者(スタッフ)を募集しています。1日あたり庶務1人、受付案内2人、誘導警備2人の計5人です。

水の科学館は、兵庫区楠谷町にあり、1990年(平成2年)、神戸市水道給水開始90周年を記念し「水」をテーマとする博物館としてオープンしました。3Dシアターの映像や水を使った理科実験、水について楽しく学習できる展示物があります。桜の名所で春は花見客がたくさん、訪れます。

水の科学館はことし春、あらゆる世代が学び、発見し、遊べる施設に生まれ変わります。展示内容を見直し、多様化を図ります。①どんな水があるか、水の可能性は②神戸の水道の歴史、水道の仕組み③水の文化(お茶、風呂、豆腐作り)④災害に強い水道などをわかりやすく説明します。11月から平成29年2月まで休館し、2階部分などをリニューアルします。

業務	業務時間	募集人員
庶務	9時15分～16時45分	約10人
受付案内	9時15分～16時45分	約20人
誘導警備	8時～18時(平日)※	約20人

※土日祝日は8時～17時。月曜日は休館日。誘導警備業務は館が休館に関わらず休みは年末年始のみ。手当・交通費実費支給

〈わ〉は約10年前から水の科学館でイベント活動をしてきました。昔あそび、マジック、木工、大道芸、大正琴、絵手紙などです。この3年間は春と夏の2回、出前教室や実演をやっていきます。

募集するスタッフの仕事は①庶務(1人)②受付・案



どっしりと重厚なドイツルネサンス様式の水の科学館



水の科学館で昨年夏、開催したマイオハシ作りの教室

内(2人)③誘導・警備(2人)です。庶務は各管理運営チームと企画チームなど担当間の調整や団体予約を受け付けます。受付・案内は展示物点検、片付け、受付、解説・誘導、緊急時の対応などです。誘導・警備は区域内巡回、駐車場管理、窓口券販売、鍵管理などです。勤務時間、募集人員は表のとおりです。

館長と管理担当副館長は神戸市水道公社、企画担当副館長は神鋼ソリューションズから出ます。〈わ〉本部は責任者として専任の担当者を置きます。この責任者は5月総会で理事に充てる予定。この4人で会議を月に1回開き館の運営管理、企画などを話し合います。

〈わ〉は12月初旬に3年生クラス代表者会議で内容を説明、募集チラシを配布しました。1月5日には、3年生各教室のホームルームに参加、応募を募りました。現役以外の会員の皆さまにも奮って応募していただくようお願いします。

募集は1月29日(金)までとして、人選確定後2月中旬頃から研修を実施します。ローテーション会議を3ヶ月に1回、休館日の月曜日に実施する予定です。

(取材・写真 広報 永野知己)